

やっとお前が地獄に行くところ見えるねの 漫画の感想に関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	やっとお前が地獄に行くところ見えるねの漫画の感想に関するアンケート調査
調査対象	やっとお前が地獄に行くところ見えるねを読んだことのある10代～40代の男女17名
調査期間	2025年4月9日～2025年4月11日 2025年5月5日 2026年2月10日 2026年4月9日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/yattoomaegazigokuniikutokomiererune/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: やっとお前が地獄に行くところ見えるねを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	0人
20代女性	1人
30代男性	2人
30代女性	4人
40代男性	9人
40代女性	1人
50代男性	0人
50代女性	0人

Q2: やっとお前が地獄に行くところ見えるねの感想を教えてください。

1話感想

本当にこの作品は面白すぎますね。展開が読めない感じで目が離せません。最初、千秋の内面がいまいち掴み取れないのですが、そこがとにかく面白いんです。やっぱり覚悟を決めた女性というのはとても強いんだなということがわかったので見ていてすごくワクワクしました。物語のテンポ感も非常にいい具合に進んでいくので俄然目が離せません。

この作品は先の展開が全く読めない感じなので非常に面白いですね。最初の慶介と千秋の関係性は仲の良い遠距離カップルだと思っていたら全く違う展開が待っていたということが終盤判明するので呆気に取られました。まさか慶介がかなりの浮気男だったなんて本当に驚きました。そんな彼を見ても千秋が冷静なことがさらに不気味さを感じさせますね。

グダグダと嫌なシーンが続くのではなく、第一話からかなり話の動きが早いところがとても良かったです。主人公の千秋と彼は6年間も付き合っていて、結婚する段階。長い間付き合っていて地元で結婚式を挙げるとなると、きっと友人たちも二人のことを祝福してくれることでしょう。周りに知られていることが想像がつくからこそ、後の復讐がすごく楽しみになるなあと思いました。

あまりにも物騒過ぎるタイトルですが、不倫ものとしてとても練られています。遠距離不倫というエグい行為、さらに泳がせている期間！あまりにも長すぎでしょ。とっとと別れちゃえば...って言ったならこの話自体が終わってしまうんですが...。そのエグさを何だか見たくてしまう不思議な魅力がある不倫展開で、ゾクゾクしました。

なんとも不穏なタイトルで、いったいどんな作品かと読む前からドキドキしてしまいました。東京はやっぱり怖い。遠距離恋愛で離れた彼氏君、まさかの状態へと変わってしまいました。それを分かっている、そのまま泳がせて3年間。ヒロインの執念にはちょっとぞっとしてしまいましたが、なんとも見事に復讐してスカッとしました。

2話感想

遠距離恋愛というのは、やっぱり難しいのかなという気持ちが高まりましたね。慶介が東京で1人浮気をしていたなんて事実本当に切なすぎますね。でも千秋はもう完全に吹っ切れている感じで浮気の証拠を調達することに必死になっている感じだったので、その点もとても興味深いですね。慶介の部屋の声を盗聴している時の千秋の顔が又なんとも言えません。

本当に慶介はクズ野郎だと思いましたね。千秋に隠れて女遊びに精を出していたなんて本当にどうしようもないと感じました。でもこのクズ彼氏がいたことで物語がさらに面白く展開していくので、そこはある意味良かったポイントですね。千秋がどのような行動に出るのかすごく楽しみになっていくので俄然目が離せません。どんどん慶介が追い詰められているのがわかります。

一話でも最低だった彼氏の慶介ですが、今までどんな風に千秋を裏切ってきたのがさらに具体的になっていきます。もう、その内容がひどくてひどくて！思わず千秋に同情してしまいました。でも、悪役はこのくらい悪い方に振り切っている方が良さそうだなあという気もします。何より、やっぱり女の直感ってすごいなあと思いました。

3話感想

慶介の過去の出来事が回想されていくのですが、それでも同情はできませんでしたね。千秋のことを考えたら仕事で出世するよりも関係を大事にして欲しかったと強く思いましたね。人付き合いが増えることで女遊びが派手になっていくというのは本当に皮肉だと思いました。千秋がどのような復讐を慶介にしていくのか全く読めませんね。

慶介が東京で不倫している時の千秋の気持ちを考えたら本当にムカついて仕方がありませんでした。昔は本当に慶介も爽やかな好青年だったのですが、人とはここまで変わってしまうものなのかということをもぎまぎと見せられた気持ちです。地元にもし慶介が残っていたらということをもとふと考えてしまいましたね。そうすれば幸せな関係が今も継続していたはずです。

3話では、なぜ慶介が女遊びに走るようになってしまったのかの説明回のような感じでした。慶介も最初から遊び人だったというわけではなく、東京に出て会社に就職したことで、いろいろと心境の変化があったのでしょうかね。慶介の気持ちもわからなくはないけど、でも結果として大切な彼女を裏切っているわけですから。何より、東京に順応するためのやり方が悪かったよなあと思います、ますます千秋を応援したくなりました。

4話感想

本当にこのエピソードはカオスな展開ですね。千秋が浮気の実事をもう既に知っていたということを慶介が知ってしまうわけですから目が離せませんでした。でも男というのは往生際が悪いものですね。慶介が言い訳をしてまだ千秋にわかってもらおうとしていた姿が見苦しかったです。潔く認めて謝ったほうが絶対に格好良かったと思います。

浮気されていた千秋が復讐心を露わにしていく展開がとにかく面白いですね。結婚式の当日まで慶介を泳がせていたなんて本当にやる事が凄すぎますね。慶介も本当にどうしようもない彼氏ですね。今まで気づかず不倫をし続けていたなんて間抜けの一言です。ビデオレターで慶介の不倫の事実をバラそうとする千秋の覚悟の部分も面白いです。サクラまで用意するなんて本当に用意周到でした。

ついに決戦の時。結婚式という晴れの場を復讐の場にした千秋の気持ちを考えると、頑張っという気持ちと、なんて悲しいんだろうという気持ちも湧き上がってきました。本来なら周りの人に祝福されて幸せな結婚をするはずだったことでしょ。だからこそ、より千秋を応援したくなりました。それに、彼氏側にとってはかなりヤバイ状況で逃げられないので、まさに話のピークという感じがします。

5話感想

ただ動画を流して終わりと思いきや、けっこう先がありましたね。結婚式のシーンが結構あっさりだったのは意外でした。まあ千秋の作戦はその後だったので、当然と言えば当然でしょうか。

結構千秋の想ったとおりに進んでいき、無理な設定もありました。ただあまり深く考えすぎず、浮気男に反撃するスカッと感を味わいたいときにいいですね。現実でも離婚率は結構高いって聞きますし、結末に出てくる女性のような人は多いかもしれませんね。

初めてタイトルのやっとお前が地獄に行くところ見えるねをみたときは悪口かな？という印象を受けてましたが、悪口という2文字で片付けられないような執念や恨みが全て詰まっているという解釈に変わりました。相手が落ちていく瞬間を見届けたいというホラーがなんとなく後味悪いのか癖になるし、遂げた喜びよりもやっ終わるという冷たさがクセになりました。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス